

平成21年度 「学校評価報告書」(アンケートの結果より)

良かった点

課題がある点

保護者

子どもの安全確保・健康管理のための取り組みを十分行っている。
子どもに、生命を大切に作る心や、社会のルールを守る態度を教育している。
家庭・地域と連携協力している。
子どもは、毎日楽しく学校に通っている。
誰にでもていねいに挨拶ができています。
将来の進路や職業について、明確に適切な指導を行うこと。
学校施設は、教育的配慮がなされ、美しく使いやすくなっている。
学習内容がわかり、基礎的な学力が身につけている。
子どもは、よく学校の出来事を話してくれる。

生徒

学校が楽しい。
私は、思いやりや優しさの気持ちを持って友達と仲良くできている。
先生は、命の大切さや、社会のルールについて熱心に教えてくれる。
みんな、気持ちのよいあいさつをしている。
清掃が行き届き、整備されている。
私は、授業が楽しくわかりやすい。
先生は、自分のことを認めてくれる。
学校の決まりは守られている。
授業や体験活動等で、自分の将来の進路や生き方について考えることができている。

教職員

学校教育目標は、学校・生徒・地域にとって適切である。
教科指導は、基礎・基本を押さえ、指導の工夫・改善・評価している。
安全教育は、関係各所への連携はできている。
保健指導は、家庭との連携をとり、適切である。
校長をリーダーとして、全教職員が共通理解のもとで学校運営が行われている。
全ての学校教育活動を通して、道徳教育が行われる。
道徳心情や実践力を培うよう道徳の時間は工夫をして取り組んでいる。
「心のノート」を活用している。
研修を深め、教育実践に生かしている。
施設・設備の点検・整備等は、定期的に行い、改善されている。